

中央保育園保護者会役員 1 名の半月間の行動経過後の考察

先日、新役員の考察と言う事で書かせていただいた。

http://fukuoka-hoikuen.com/iten/file/2013.05.26_sinyakuin_kousatsu.pdf

それから半月ほど経過しているのですが、ここにきてようやく全体像が明らかになってきたように感じています。各メディアによって、連日のように報道されるにいたって、いよいよ局面は動き始めた感じもあります。今さらですが、この問題の根本がブレないようにと思い一言書かせていただいております。

実際、私は園の保護者会の役員の一人であったわけですが、実はこの問題に関してはかなり前から関心を持ち、自分の出来る範囲で調べてみたりはしていました。

その結果、2013 年 3 月に園で行われた保護者向けの説明会の時点では、移転反対の方たちに疑問もあったのです。当然ながら、私を含めて現保護者の方は、保育園に子供さんを預けている方で、待機児童を抱えたお宅の苦悩を考えた時に、一概に反対と言うのはどうだろうか？という結論に当時は達していたのです。

ところが、事実関係が分かるにつれて、計画の杜撰（ずさん）さがあまりにも酷いと言う事を知ることになりました。前面道路に関しても勿論不安はありましたし、避難経路にも確かに問題はある。同様に例の排気ダクトにも問題はあるのはわかるのです。しかし、それ以上に感じたのは、子供をあまりにも顧みない福岡市こども未来局の姿勢でした。

こども未来局の説明が、2 転 3 転するのです。

「一体なぜだろうか？」と、考えたのですが、結局はあの土地がまずありきで 300 名の園児になった。と言う、すべて理由が後付けだからこそ、こども未来局は何の説明もできずに今に至っているのです。

そもそも、なぜ、今の中央児童会館と分離しなくてはならないのか？

理由は何もありません。ただ、中央保育園をあの土地に移す必要性があったと言う事だけでした。実際、現移転予定地は、パチンコ店が建った事で治安や環境の悪化により価値が下がっているはずです。パチンコ店が建つ前に移転予定地を売ってしまう必要もあったはずです。

保育園が建つと言われている土地をわざわざ他の不動産会社に転売する不動産会社があるのでしょうか？

何の見積もりも取らずに購入する土地を決める議会があるのでしょうか？

また、待機児童と言う観点から私自身、移転に反対と言う事をためらっていましたが、**実際に、150名以上の待機児童が居て保育園が不足している東区には建てずに、むしろ待機児童がほとんど居ない所（城南区・西区）に建設を進めています。**つまり、箱だけがあるのです。

保育園と言う箱だけを作り、通えなくても構わない。紹介をしても遠いからと通えない人は自ら選んだということで待機児童にカウントしないからです。つまり、待機児童数分の箱だけ作れば数字上の待機児童はゼロになる。という行政のからくりでしかありませんでした。

中央保育園の待機児童は実は11名しかおらず、現中央保育園の場所に建て直して200名程の施設を作れば十分なのです。また、市が説明している仮設保育期間が3年になる。と言うのも、理由は別途記載しますが全くのウソです。1年で終わります。

そのように考えると、次年度の保育園計画そのものが単なる「待機児童ゼロ」という言葉（出来レース）だけのもので実質は伴わずに進められていると言う事がわかってきました。つまりは、これによって見えない待機児童が増えるだけなのです。

こんな、数字合わせ。騙したようなことをなぜ福岡市はするのでしょうか？本当に許すわけにはいきません。こんなことを放っておく、何も声を上げないのなら、ある意味それは育児の放棄と言えるのではないかと考えました。

私の家庭も本当に、保育園があって助かっているのは事実です。でも、次年度の計画はたとえそれが1年ずれるとも、もっと広範囲に、小規模の園を多く建てるべきだと痛感しています。

もし、移転に賛成、もしくはどちらでもないとお考えの方々も、皆様、もう一度再考ください。こどもの未来を考えてください。

今のわれわれの気持ち、事情ではなく、本当に子供の将来・未来を考えてください。